

令和5年度 産業・情報技術等指導者養成事業

教科 [研修分野]	講習 番号	定員	実施期間	主な実施場所	研修テーマ	研修内容	実施団体	受講費 限度額	
高等学校	農業	A-1	20	令和5年7月24日(月) ～7月28日(金)	アクトシティ浜松 研修交流センター (静岡県浜松市)	新学習指導要領を念頭にした地域振興や地域資源の活用に関する農業教育の講義と実習	地域の振興や資源の活用に関する講義や農業教育における「主体的・対話的で深い学び」に関する演習及び先進農家での見学・実習などを通して、地域と連携したプロジェクト学習等の指導に関する技術の取得を目指した研修	特定非営利活動法人 しずおかユニバーサル園芸ネットワーク	48,700
	工業	B-1	20	令和5年8月18日(金) 8月22日(火)～8月24日(木) 8月29日(火)	金沢工業大学 (石川県野々市) およびオンライン環境で実施	教科「工業」における授業改善に関する講義と演習 ～工業科におけるPBL実践法～	高等学校学習指導要領の教科「工業」の各科目について、生徒が課題の発見・解決に向けて主体的・協働的に学ぶような授業の改善にむけて、講義や演習を通して、指導力を高めることを目指した研修	学校法人 金沢工業大学	48,700
	商業	C-1	40	令和5年7月31日(月) ～8月4日(金)	千葉商科大学 (千葉県市川市)	教科「商業」における「指導と評価の一体化」のための学習評価の在り方に関する講義と実習	学習評価の実践事例、教科「商業」の指導内容・指導方法及び商業教育の充実に関するディスカッションなどを通して、指導力を高めることを目指した研修	学校法人千葉学園 千葉商科大学	18,800
	水産	D-1	15	令和5年7月24日(月) ～7月28日(金)	茨城県立海洋高等学校 (茨城県ひたちなか市)	ダイビング指導における安全管理に関する講義と実習	スクーバダイビングの指導を行う際に必要な安全管理に関する講義と、水深10mプールを使用して安全に指導を行うための実技を中心とした研修を行う。 水産校長協会「潜水技術検定証書基準」記載の、教員の指導体制要件と同等の講習を修了していること。 ※受講者は、事前に十分なタンク本数を重ねることで、経験を積んでおくこと。 ※日本スポーツ協会の公認スクーバ・ダイビング指導員を取得する場合、別途通信教育による講座受講が必要となる。	一般財団法人 日本海洋レジャー安全・振興協会	66,600
	家庭	E-1	20	令和5年8月21日(月) ～8月23日(水)	全国高等学校長協会 家庭部会事務局 (東京都千代田区) 文化服装学院 (東京都渋谷区)	社会の変化に対応した衣食住、 ヒューマンサービス等の生活産業に関する講義と実習	衣食住、保育などのヒューマンサービスに関わる生活産業の最新情報や消費者教育の推進に向けた講義、実習などを計画して、家庭科の指導力を高めることを目指した研修 ※なお、受講者には、年間指導計画(指導と評価の計画)及び学習指導案等の事前課題提出を求める場合がある。	全国高等学校長協会 家庭部会	21,000
	看護	F-1	20	令和5年8月17日(木) ～8月19日(土)	オンラインによる実施	高等学校看護科における教育を充実するための講義と演習	教科「看護」の指導内容・方法に関する講義や、指導計画・学習評価に関する演習を通して、看護科指導力を高めることを目指した研修 ※なお、受講者は、学習指導に関する事前課題を提出すること。	国立大学法人 弘前大学	20,200
	情報	G-1	20	令和5年8月2日(水) ～8月4日(金)	大阪公立大学 (大阪府大阪市)	教科「情報」における主体的・対話的で深い学びの実現に関する講義と演習	教科「情報」における主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善に向けた実践的な講義と演習を通して指導力の向上を目指した研修	一般社団法人 デジタル人材共創連盟	29,500
	福祉	H-1	30	令和5年8月21日(月) ～8月23日(水)	アクトシティ浜松 研修交流センター(静岡県浜松市) 聖隷クリストファー 大学(静岡県浜松市)	実践的介護の知識及び技能の向上を図るための講習(教員介護知識技能講習)	講義や演習を通して、介護現場におけるICT化や福祉用具・介護ロボットの活用支援についての最新情報や実際を知り、自立を支援するための根拠に基づいた介護技術やICFを活用した介護過程の展開などに関する指導力向上を目指した研修 ※なお、研修終了後にレポートを提出すること。	全国福祉高等学校長会	26,700
中学校	技術・ 家庭 (技術)	I-1	20	令和5年7月24日(月) ～7月28日(金)	オンラインによる実施	技術によってよりよい生活や持続可能な社会を構築する資質・能力の育成を目指した技術分野の指導と評価	材料と加工、生物育成、エネルギー変換、情報等のテクノロジーについて理解させるとともに、これらを用いて社会における問題を解決できる資質・能力を育成するための指導と、学習評価に関する研修	国立大学法人 宮城教育大学	52,400
		I-2	20	令和5年7月31日(月) ～8月4日(金)	鳴門教育大学 (徳島県鳴門市)	デジタルものづくりと情報の技術	特に情報の技術の内容を中心に、そのテクノロジーについて理解させるとともに、これらを用いて社会における問題を解決できる資質・能力を育成するための指導と、学習評価に関する研修	国立大学法人 鳴門教育大学	54,300
	技術・ 家庭 (家庭)	J-1	20	令和5年8月1日(火) ～8月2日(水)	埼玉大学 (埼玉県さいたま市)	技術・家庭(家庭分野)指導者養成 研修「家庭科を広げる・深める」	新学習指導要領を踏まえた消費生活、食、被服、幼児理解に関する講義、実験・実習などを通して知識及び技能の習得、ワンランクアップを目指した研修(但し、コロナ禍のため実習は実施できない場合あり) ※なお、受講者は指導計画や実践に関する事前課題を提出すること。	国立大学法人 埼玉大学	34,500